

2022年10月5日

実施要項（プレリーグ用）

大会名称：東京都 U-12 フットサルリーグ（プレリーグ）

主催：（一社）東京都フットサル連盟

主管：東京都 U-12 フットサルリーグ実行委員会

後援：

協賛：

開催期日：2022年12月～2023年3月（予）

出場資格：参加資格は、以下の通りとする。

1. 当該年度の公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする）に「フットサル4種」で加盟登録した単独のチームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチーム申し込みができるものとする。（登録条件あり）
2. 前項のチームに所属する2010年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
3. 当該年度、東京都フットサル連盟（以下、「東京連盟」）加盟チームであること。（加盟要件あり）
4. 当該年度、東京連盟への選手登録及び役員登録手続きを完了していること。
5. チーム代表者は、18歳以上であり、当事者能力があること。また、試合当日の引率責任者も18歳以上であること。試合当日の引率は2名以上であることが望ましい。
6. チーム構成は5年生以上を主体としての登録を基本とするが、3年生・4年生も登録し、出場させる場合は、健康管理・安全管理に関し、代表者、監督、並びに当日の引率責任者が十分に考慮しなければならない。なお、2年生以下は本リーグへは登録できない。
7. 会場提供（確保）及び大会運営が行えること。
8. 参加チームは年間を通じ、傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。

競技形式：競技形式は、以下の通りとする。

1. エリアディビジョン（以下、「AD」とする）：チーム所在地（活動地域）を参考に EAST・WEST・SOUTH・NORTH・CENTRAL の5エリアに分け、1回戦総当たり方式のリーグ戦を開催し、順位を決定する。ただし、構成チーム数の関係で試合数を調整することもある。また、エリア内でさらにブロック分けを行い、リーグ戦を実施する場合もある。
2. 各エリア優勝チームは、3月に開催される東京都 U-12 フットサルチャンピオンシップ（以下、「TFC」）へ出場する。尚、参加チーム数により、エリア内にゾーンを設けて、構成を細分化することもある。また、となりのエリアと合同での開催となる場合もある。ACC 出場チーム数の調整が必要な場合は、前年度の AC 優勝チームが所属するエリアから選出するものとする。
3. 試合時間は、40分（20分ハーフ）タイムアウトなしのランニングタイム（ハーフタイムのインターバル5分）

とし、同点の場合、延長戦・ペナルティーキック（PK）方式は行わず、引き分けとする。

4. 選手がベンチに着席できる人数は 20 名までとする。チーム役員については、事前に大会登録されている方の中から、最大 4 名までベンチに入ることが認められる。選手 10 人あたり、1 名のチーム役員がベンチ入りすることが望ましい。
5. 順位決定方法は、勝 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点の勝点の多い順に順位を決定する。但し、勝点の合計が同一の場合、以下の順にて決定する。
 - (1) 当該チーム間の対戦成績
 - (2) 当該チーム間の得失点差
 - (3) 当該チーム間の総得点
 - (4) グループ内での総得失点差
 - (5) 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 - ① 選手へのイエローカード 1 枚 1 ポイント
 - ② チーム役員へのイエローカード 1 枚 3 ポイント
 - ③ 選手へのイエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - ④ チーム役員へのイエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 9 ポイント
 - ⑤ 選手へのレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - ⑥ チーム役員へのレッドカード 1 枚 12 ポイント
 - (6) グリーンカードポイントのスコアがより多いチーム
 - (7) 抽選
6. 試合が、一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責事由あるチームは 0 対 3 で敗戦したものとみなす。
 - ① マッチコーディネーションミーティングに出席しなかった場合
 - ② キックオフ時刻に競技者が 3 名未満の場合尚、悪天候、地震などの天変地異、または公共交通機関の不通やその他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由の場合は除く。
7. 試合球はフットサル用 3 号ボール（日本協会検定球）を使用する。

競技規則：競技規則の適用と累積警告による出場停止は以下の通りとする。

1. 当該年度日本協会制定のフットサル競技規則による。
2. AD において退場を命じられた者は、次の 1 試合に登録できない。それ以降の処置については、東京連盟規律・フェアプレー委員会で決定する。AD での各チームの試合数により、下記の回数の警告を受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
 - (1) 9 試合以下：2 回
 - (2) 10 試合以上 19 試合以下：3 回
 - (3) 20 試合以上：4 回

なお、警告の累積による出場停止を繰り返した場合には、2 回目以降については、2 試合の出場停止処分

とする。AD で受けた警告の累積については、TFC には持ち越さない。

組合せ：AD の振り分けは、当大会実行委員会にて決定する。

参加申込：

- (1) 1 チームあたりの登録人数は、フットサル大会登録票に登録し得る選手 20 名以内とする。
- (2) 指定期日までに事務所手続き（大会登録票等の提出必要書類・登録費納入など）を完了させなければならない。手続き内容・方法については別途通知する。
- (3) 大会登録票提出後の内容変更（選手、役員の追加または抹消やその他登録事項の変更）については、運営要項に記載の内容・期間にて受け付ける。運営要項については、別途通知する。
- (4) 2 チーム登録要件に該当するチームは、同一チームで 2 チームの参加を認める。2 チーム登録要件については、別途通知する。

選手証：大会登録時に事務局にて確認済みのため、試合当日の提出は不要。

加盟費：7,000 円/1 チーム 700 円/1 選手 ※Kickoff 登録時に支払う日本協会や東京都サッカー協会への納入分は含まない。

参加費（会場費）：エリア（ブロック）ごとに徴収し、都度精算にて行う。参加チームの負担する費用の目安は 1 試合あたり 4 ～ 5, 0 0 0 円×総試合数 ※会場により単価が異なるため、エリア間で差が生じる。

選手の用具：ユニフォームについては、日本協会ユニフォーム規程に則る。但し、当大会においては、以下の通りとする。

1. 本大会に登録した 1 着以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、着用しなければならない。（2 着以上の持参が好ましい。）
2. ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる（ビブス等も可）。
3. ゴールキーパーのユニフォームについては、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
4. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別し難いと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
5. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
6. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
7. アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
8. ユニフォームへの広告（規格外のユニフォームメーカーロゴマーク等含む）表示については、日本協会ユニ

フォーム規程に基づき、日本協会の承認を得た場合のみ認める。また、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームの負担となる。

9. 選手番号は、大会登録票に記載され、明確に判別しうる選手固有の番号を付けることが好ましい。ただし、試合当日に提出するメンバー提出用紙にはその試合固定の番号を記入して提出しなければならない。ただし、ゴールキーパーユニフォームには番号がなくてもよいものとする。番号については 1 から 99 までの整数として、0 は認めない。
10. シューズは、体育館等の室内の場合は、キャンバスは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材の室内用シューズであること。なお、靴底の接地面は白色、アメ色、無色透明を原則とする。ピッチ面を傷つけたり、着色する恐れのあるシューズ（サッカー用とトレーニングシューズ等）の使用は認めない。屋外人工芝では、サッカー用トレーニングシューズまたは屋外用フットサルシューズのみ許される。室内用フットサルシューズも使用可能だが、室内用と屋外用と区分して使用すること。どちらの場合も、サッカー用スパイクの使用は認めない。
11. 選手の装身具（ネックレス、ピアス、指輪、ミサンガ等）については、すべて取り外すこととする。ただし、ヘッドギアやフェイスガードなどの特殊な例、及びゴーグル（スポーツメガネ）については、主催者の承認があり、主審が安全を確認した物に限り使用可とする。固定用ギブスなどは、他の選手へ怪我を負わせる可能性があるため、基本的には着用を認めない。ただし、ギブスの外側を他の選手へ怪我を負わせることがないように、柔らかい素材のものでくるんでいる場合は、主審及び対戦相手チームの引率責任者の確認のもと、使用が認められる場合がある。

傷害補償：怪我や物損などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。各チームで障害保険に必ず加入すること。

コロナ対策：東京都連盟の感染対策ガイドライン及び運営マニュアルに基づき実施する。

熱中症対策：東京都連盟の熱中症対策ガイドラインに基づき実施する。

1. 飲水タイム中は、試合時間の進行を止める。ただし、飲水タイムは作戦タイムではないので、飲水後、すみやかに再開する。飲水タイムの時間は 1 分以内とする。
2. クーリングブレイクは 1 ピリオド・2 ピリオドに各 1 回ずつとし、1 回の時間は 3 分間とする。

全体代表者会議：2022 年 11 月 19 日（土）19：00～ オンライン方式にて開催

エリア代表者会議：別途設定し通知する。

申込期間：2022 年 10 月 25 日（火）～11 月 13 日（日）

申込方法：下記アドレスの申込フォームへ入力し送信する。

<https://forms.gle/Ypa7mtAr1UKi8EVCA>

その他：

1. 参加チームは、日程の作成、進行並びに競技の進行が円滑にできるようにご協力ください。
2. 審判は、原則各チームの帯同審判にて実施する。主審・第 2 審判を担当できるのは、JFA フットサル 4 級審判以上の資格保持者とする。
3. 会場確保（提供）にあたり、会場費として支払う経費の削減に努めなければならない。
4. コートライン表示が無い場合は、マーカーコーン（フラットマーカー推奨）の使用も認める。
5. 土のグラウンドまたはクレイコートでの開催もできるものとする。（開催に関しては要事前相談）
6. 本実施要項に定められていない事項については当大会実行委員会にて判断する。
7. 出場資格の 1、3、4 項については、今回のプレリーグでは適用しない。

※2023 年度からの第 1 回リーグでは適用項目となる。